編集後記

2014 年度の部会報は日本が主催して１０月に実施しました NPC2014 札幌の組織委員会への報告が完了するのを待ってからの発行となりました。年度末に向かってお忙しい中、原稿を準備いただきました勝村実行委員長や特別寄稿として 2013 年度に学会賞を受賞された本岡様や熊谷様をはじめとした執筆者の方々に改めて御礼を申し上げます。

NPC2014 に関しては東京電力殿福島第１発電所の事故後の厳しい状況の中で実施することを決め、長い準備期間を経て成功裏に終了でき、１つの大きなイベントを完了した安堵感と充実感を多くの関係者が味わうことができたと思います。福島の収束に向けた長い活動は今後も続いていくことになりますので、携わっておられる方々のご健康、本部会の活動が少しでも収束に貢献できることを願いつつ筆を置かせていただきたいと存じます。

（日立 GE ニュークリア･エナジー　長瀬　誠　記）